

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 西照学園 楠橋幼稚園

1, 本園の教育目標

- ・元気で明るい子ども
- ・感謝の気持ち、豊かな心をもった子ども
- ・思いやりのあるやさしい子ども

2, 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・学年を超えた関わりを深め、交流活動や遊びを充実する。
- ・安全面、衛生面の配慮を徹底して行う。

3, 評価項目の達成及び取り組み状況

A:とてもよい B:よい C:普通 D:よくない(要改善)

評価項目	評価	評価の理由や取り組み内容
防災対策	B	避難訓練を実施し、幼児向けに消防署の方から話をしていただいた。
安全管理	B	園バスの事故を防ぐため、緊急ボタン(クラクション)の設置やICTの活用でクラス担任だけではなく、欠席確認や連絡事項など職員全体で把握することができている。
職員間の連携	A	幼児の事について、職員間で話し合い、共通理解するようにしている。また、クラスに関係なく、その場にいる保育者が適切な言葉がけや対応をするように心がけている。

4, 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

A:とてもよい B:よい C:普通 D:よくない(要改善)

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍でパーテーションとマウスガードの使用や手指消毒などを行うことで、コロナウイルスやインフルエンザの罹患者も少なかった。・アプリ(ICT)での預かり保育登録を導入したことで、園側も把握しやすくなった。・異年齢児との園外保育や活動も取り入れたことで、幼児が年齢の枠を超えてコミュニケーションを図り、お互いを思いやるなどの行動も多く見られるようになった。

5, 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
地域との交流	コロナ禍になり、地域との交流も少なくなってきたので、来年度はグループホームや老人ホームや小学校とも協力をし、取り組むことができる内容を考える。
幼児の健康	コロナ禍もあつてか筋力の低下や体力低下が見られた。園での運動遊びや戸外遊びを多く取り入れ、丈夫な体づくりに努めたい。

6, 学校関係者の評価

園支援システム「バスキャッチ」を導入し、欠席・遅刻・バス不要等の連絡が携帯サイトで行えるようになり、保護者の負担軽減になっている。また、それらの連絡事項を素早く職員間で共有できており、職員の業務改善となっているだけでなく、園児の安全管理が徹底されている。

園児は、元気よく挨拶をし、のびのびと仲良く過ごしており、園の教育目標が達成できている。

保護者のアンケートから、生活リズムやゲーム、絵本の読み聞かせ等、家庭生活での課題が見られるため、今後も保護者に対する啓発を続けて欲しい。

委員会実施日 令和5年3月17日

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員